

紀南病院跡地利用について

【内容】

現在の図書館は館内も駐車場スペースも狭いです。ブックスタートや読み聞かせなどでお母さんや子供の来館も増える中、紀南病院の跡地には、是非図書館を作っただけでなく、利用しやすい環境を整えていただきたいと思います。

また、市町村合併により、旧町村へのブックスタートのボランティア指導などで、司書不在の日も多くなりましたので、児童書専門の司書の増員もお願いしたいと思います。

【回答】

紀南病院の跡地利用については、合併前の旧田辺市において、「紀南総合病院跡地利用懇話会」で検討いただき、その結果「図書館を中心とした複合的な文化施設の建設が適当である」との報告をいただきました。

現在、この報告を尊重しながら、具体的な利用計画を作成中ですが、ご提言いただいた内容も踏まえ、検討を進めてまいります。

図書館内の構想としては、閲覧室や郷土資料室をはじめ、常設で読み聞かせができる「お話しルーム」など各サークルやボランティアが集えるゆとりある空間づくりを考えていきたいと思っております。

また、司書については、現在、図書館職員 12 名のうち 4 名（正規職員 2 名、臨時職員 2 名）が司書資格を有しています。ブックスタートなどの図書館業務で、出先機関へ出向く場合は、残りの司書が交代しながら、児童室や一般室の業務を担当しています。ご質問の児童書専門の司書の配置については、今後の図書館の運営に対するご提言として、検討させていただきたいと思います。

(担当：政策調整課・市立図書館)